別記様式第十一号を次のように改める。

第11号（第９条関係）

練　習　資　格　認　定　申　請　書

銃砲刀剣類所持等取締法第９条の10第２項の規定による射撃練習を行う資格の認定を次のとおり申請します。

年　　月　　日

公安委員会殿

申請人	本　　籍			
	住　　所			
	ふ　り　が　な		性別	男・女
	氏　　名	㊞		
	生　年　月　日	年　　月　　日（　　歳）		
	電　話　番　号			
関係証明書等		交付年月日	番　　号	交　付　者
現に交付を受けている猟銃・空気銃所持許可証				
講習修了証明書又は推薦書				
技能検定合格証明書				
教習修了証明書				
練習希望銃種		□ライフル銃　□空気拳銃以外の空気銃 □ライフル銃以外の猟銃　□空気拳銃		
欠格事由		□　私は、法第５条第１項第２号から第18号までに規定するいずれにも該当しない者であることを誓約します。 （猟銃の認定申請者のみ回答） □　私は、法第５条の２第２項第２号又は第３号に規定するいずれにも該当しない者であることを誓約します。		
省略した書類		添付を省略した書類 □同居親族書（　　年　　月　　日　　公安委員会提出） □市町村の長の証明書（　　年　　月　　日　　公安委員会提出） □住民票の写し（　　年　　月　　日　　公安委員会提出） □経歴書（　　年　　月　　日　　公安委員会提出） □その他（　　）		

備考　１　申請人は、氏名を記載し及び押印することに代えて、署名することができる。
２　講習修了証明書又は推薦書欄には、空気拳銃に係る申請の場合にあっては法第４条第１項第４号の規定に係る推薦書について記載し、その他の場合にあっては講習修了証明書について記載すること。
３　練習希望銃種欄には、該当する銃種の□内にレ印を記入すること。
４　欠格事由欄には、当該欠格事由に該当しない旨を誓約する場合は□内にレ印を記入すること。
５　省略した書類欄には、添付を省略した書類で該当するものの□内にレ印を記入し、その提出日及び提出先の都道府県公安委員会の所在する都道府県名を記載すること。
６　用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。

別記様式第十八号中「猟銃」を「銃砲」に改める。

別記様式第三十号第一面及び第二面を次のように改める。

（１面）

第　　号

写　真

押し出し

スタンプ

交付　　年　月　日

（原交付　　年　月　日）

公安委員会　　印

確　認		年　　月　　日　印
許可の有効期間		年　　月　　日まで
所持者	本　　籍	
	住　　所	
	職　　業	
	氏　　名	（男・女）
	生年月日	年　　月　　日

（２面）